

## 第70回春季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第5日目 5月25日(木)

準々決勝		仙台市民球場		2時間 41分				打安点盗犠四三残失併																
仙	台	育	英	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3	【仙】	34	10	3	3	1	4	7	9	2	1
古	川	学	園	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	【古】	33	7	1	1	0	0	13	5	0	1
(球) 曾根 徳明 (一) 森山 宏則 (二) 西城 皇祐 (三) 石川 英孝														▽本塁打		なし								
【仙】 湯田, 高橋, 田中 — 尾形														▽三塁打		なし								
【古】 岩本, 富永, 岡本, 今野 — 林														▽二塁打		濱田 (仙)		なし (古)						
▽暴投 今野1(古)														▽捕逸		なし								

## 【評】

準々決勝仙台市民球場第1試合目仙台育英対古川学園の試合、先攻が仙台育英、古川学園の投手は岩本、後攻が古川学園、仙台育英の投手は湯田で始まった。みごとな投手戦だったが5回表仙台育英の攻撃2アウトから1番橋本が四球で盗塁を決め、2アウト2塁、2番山田がレフト前ヒットで1点先制した。7回表も8番湯田の代打におくられた濱田がライト線に2塁打、9番の尾形がセーフティバントを決め、1番橋本がセンターヒットで追加点、3番鈴木がレフト前ヒットでまたもや追加点を決めた。古川学園は9回裏に1点返すが3-1で仙台育英の勝利が決まった。

準々決勝		仙台市民球場		2時間 2分				打安点盗犠四三残失併																
東	北	0	1	0	1	0	0	0	0	3	【東】	34	7	3	2	2	2	5	8	0	2			
仙	台	商	業	0	0	0	0	0	4	0	0	X	4	【仙】	28	8	4	1	3	6	2	9	3	0
(球) 佐藤 圭 (一) 鶴田 代志昭 (二) 佐々木 暁太 (三) 森山 宏則														▽本塁打		なし								
【東】 佐藤玲時, 進藤, ハップス — 日隈														▽三塁打		金子(東)								
【仙】 大友, 阿波 — 佐藤志														▽二塁打		なし (東)		只野, 熊坂 (仙)						
▽暴投 なし														▽捕逸		なし								

## 【評】

仙台商が中盤の逆転劇で、第2シードの東北を下し準決勝に進出した。まず先手を取ったのは東北、2回に四球と牽制悪投で一死三塁とすると内野ゴロの間に無安打で先制。4回にも相手の失策から得た好機で、内野ゴロの間に1点、さらに6回にも1点追加し着々とリードを広げ試合を優位に進めた。対する仙台商は前半、東北の先発・佐藤玲の前に苦しんだが後半に入った6回、1・2番の連続二塁打を皮切りに東北高校の三投手を攻めて一挙に逆転。その後は両校エースが踏ん張り、お互い追加点のないまま仙台商が逃げ切った。

準々決勝		石巻市民球場		1時間 51分				打安点盗犠四三残失併														
仙	台	南	0	0	0	0	0	0	0	0	【仙】	30	5	0	0	1	0	11	4	2	0	
東	陵	0	0	0	0	0	1	3	0	0	4	【東】	33	9	3	3	0	4	6	9	1	1
(球) 三浦 徹 (一) 細川 和行 (二) 菅原 久 (三) 布田 秀斗														▽本塁打		なし						
【仙】 佐藤和, 小野, 奥村 — 成田														▽三塁打		なし						
【東】 前田 — 小竹森, 菅野														▽二塁打		樋口 (仙)		なし (東)				
▽暴投 小野1(仙)														▽捕逸		なし						

## 【評】

仙台南のエース佐藤和と東陵のエース前田の投げ合いとなり、5回まで両校三塁を踏ませない小気味よいピッチングで投手戦の様相を呈した。両校、出塁はするものの、後一本が出ず膠着状態で前半を終えた。6回表、仙台南は先頭打者がエラーで出塁し、犠打で二進した後、仙台南主将熊澤のヒットでホームを狙ったランナーを東陵がホームタッチアウトにしたところで、東陵に流れがいき、6回裏交代してマウンドにあがった小野を攻め、途中出場していた菅野のタイムリーで先制した。その後も流れを渡さず、前田が10奪三振と落ち着いた試合運びで東陵がベスト4を決めた。

準々決勝		石巻市民球場		2時間 5分				打安点盗犠四三残失併																
利	府	1	0	0	0	0	0	0	0	1	【利】	30	5	0	0	1	4	3	7	3	0			
仙	台	第	一	0	1	0	0	1	0	0	0	X	2	【仙】	27	2	1	2	2	5	8	8	2	0
(球) 菅原 幸 (一) 高橋 弥寿仁 (二) 布田 秀斗 (三) 三浦 徹														▽本塁打		なし								
【利】 曾我, 千葉, 柴崎, 横田 — 一條														▽三塁打		なし								
【仙】 千葉, 安藤, 三瓶 — 小川														▽二塁打		なし (利)		なし (仙)						
▽暴投 千葉3, 安藤1(仙), 曾我1(利)														▽捕逸		なし								

## 【評】

仙台第一が1-1の5回ウラ、2失策で得た1死1、3塁から代打遠藤の投ゴロが相手のミスを誘い勝ち越した。これが決勝点となった。  
利府は1回表、四球と暴投から得た無死3塁から2番渡邊の左前打で先制。なお四球と暴投などから無死2、3塁とチャンスを広げたが、後続が倒れ追加点が得られなかった。  
また、6回表も2四球と内野安打から1死満塁の好機を築いたが、後続が倒れた。  
仙台一は3人の投手、千葉(綾)、安藤、三瓶のリレーで要所を締め、少ない好機を生かして勝利した。  
利府の4人の投手も好投したが、守りのミスが響きあと一歩及ばなかった。